

職人の手でアートに変わる

高岡銅器・彫金 × 和田 瞬佑 [富山県高岡市]

加賀藩二代藩主前田利長が高岡城築城に際し、高岡市金屋町に鑄物工場を開設したことが高岡銅器の始まりです。優れた鑄造技術に、研磨や象嵌、彫金といった加工技術が合わさって、日用品だけでなく美術品としても全国的に知られるようになりました。先人が工夫を重ねて生み出したタガネとかなづちを駆使し、彫金職人は金属に命を吹き込んでいきます。和田彫金工房では、主に寺院用・在家用の仏具や工芸品に細工を施しています。近年は、家族との思い出の品を装飾するなど、さまざまな要望にも柔軟に応えています。特に代表の和田氏は、伝統をしっかりと受け継ぎつつ、彫金の技術でアニメーションのキャラクターや楽器、ハイヒールを加工するといった新たな可能性に挑戦し続けています。



●ペンダントトップ
海外でも人気の般若や龍などをモチーフとし、オリジナルなデザインを施したペンダント。



●パンプス・ヒール
伝統の技でヒールに蝶をあしらっている。足元にも個性を演出。



●プレート
思いがこもった世界にたった一枚のプレートを製作することもできる。



●パイプ椅子
プロレスの演出用ツールとして、パイプ椅子に華やかさを加えている。



タガネの種類は実にさまざま。力強く彫り上げることも、0.1ミリの細い幅の線も描くことができる。



和田 瞬佑 (和田彫金工房 代表)

1983年、富山県高岡市に生まれる。ゲーム会社で映像編集の仕事に就いた後、2011年から和田彫金工房で勤務。現在は、彫金師として伝統的な作品を生み出す一方で、ゲームやアニメーションなどのコラボアイテムにも挑戦している。アメリカ東海岸で最大級のイベント「OTAKON」へ出展。「アニものづくりアワード・クラフト部門」にて銀賞受賞。2019年 高岡市伝統工芸担い手優秀技術者表彰。

【和田彫金工房】

〒933-0916 富山県高岡市大町3-2

電話 0766-28-2872

E-mail info@wadachoukin.com

U R L <https://www.wadachoukin.com/>